

授業科目

成人言語障害学演習I

担当教員名 栗崎 由貴子	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	○	◎	◎

授業の概要

失語症臨床の重要な領域のひとつに「評価」がある。この演習科目は、対象者の症状を的確に把握し分析する力を身につけるために、実践に即した形式で行う。

授業の目的

失語症検査のうち、特に臨床の軸となる総合的失語症検査について、マニュアルを逐次確認しながら正確に実施できる能力を身に身につける。

学習目標

1. 症状に応じた評価を選択できる
2. 評価を滞りなく実施できる
3. 症状を記録できる
4. 記録した症状を分析できる
5. 分析結果を失語症治療に結びつけることができる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	評価の流れ	講義・演習	栗崎 由貴子
2	インタビュー・情報収集	講義・演習	栗崎 由貴子
3	総合的失語症検査 1	演習	栗崎 由貴子
4	総合的失語症検査 2	演習	栗崎 由貴子
5	総合的失語症検査 3	演習	栗崎 由貴子
6	総合的失語症検査 4	演習	栗崎 由貴子
7	総合的失語症検査 5	演習	栗崎 由貴子
8	総合的失語症検査 6	演習	栗崎 由貴子
9	掘り下げ検査 1	演習	栗崎 由貴子
10	掘り下げ検査 2	演習	栗崎 由貴子
11	症状分析 1	演習	栗崎 由貴子
12	症状分析 2	演習	栗崎 由貴子
13	症状分析 3	演習	栗崎 由貴子
14	記録の書き方	演習	栗崎 由貴子
15	まとめ	講義	栗崎 由貴子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	新編 言語治療マニュアル	伊藤元信・笹沼澄子編	医歯薬出版	2012年	6,400円+税	
その他の資料						

評価方法

演習態度、レポート提出で評価する

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

月曜日 12:10~13:10
kurisaki@nuhw.ac.jp